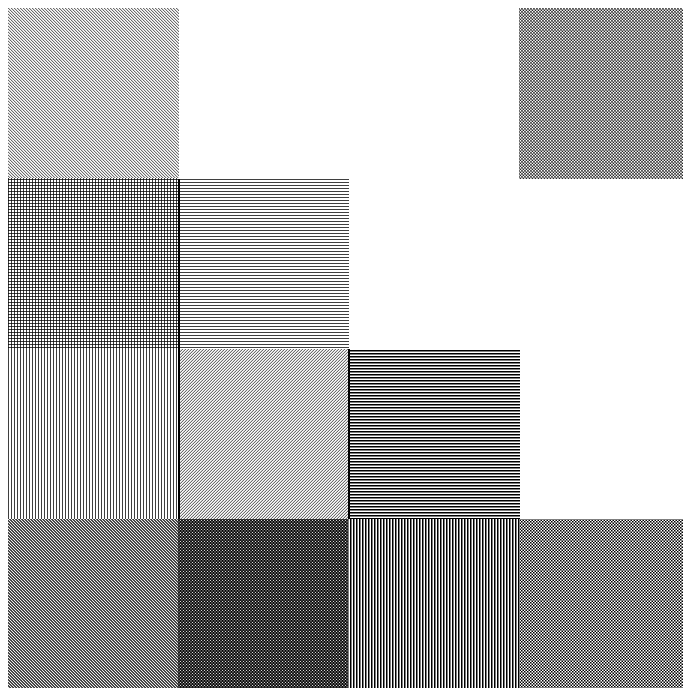


令和 8 年度

研 修 概 要

令和 7 年度研修実績



令和 8 年 9 月

神戸市行財政局職員研修所

I. 令和7年度 研修受講者数

※受講者数には一般公募（外郭団体職員除く）も含む *…外部機関への派遣研修

		受講者数（人）
1. 階層別研修		
一般職員研修		
1	新規採用予定者交流会	119
2	新規採用職員 1 部研修	228
3	新規採用職員研修（労務職）	10
4	新規採用職員研修（集中研修期間 レジリエンス研修）	84
5	新規採用職員研修（集中研修期間 外来生物対策研修）	138
6	10月新規採用職員研修	52
7	新規採用職員 2 部研修（DX実践研修）	196
8	新規採用職員 3 部研修	220
9	採用2年次職員研修（基本研修）	216
1 0	採用3年次職員研修（基本研修）	206
1 1	採用 2 ～ 6 年次職員研修	899
1 2	3 級昇格時研修（行政職等）	202
1 3	フォローアップ研修	33
1 4	4 級昇格時研修（行政職等）	70
1 5	係長昇任前研修	115
1 6	定年延長職員研修	247
管理職研修		
17	係長昇任時研修	171
18	係長 5 年次研修（危機管理・震災継承研修）	156
19	課長昇任時研修	113
20	課長昇任2年次研修（危機管理・防災研修）	102
21	部長昇任時研修	53
22	新任局長級研修	14
会計年度任用職員研修		
23	会計年度任用職員研修	把握無

2. テーマ別研修		
人材育成・マネジメント能力		
24	OJT指導者研修（新採指導者）	200
25	OJT指導者養成研修（新採サポーター）	200
26	メンター研修／メンティ研修	178
27	外郭団体派遣者向け研修	把握無
28	フィードバック研修	139
基礎実務能力		
29	実践型文章力向上研修	12
30	伝わる文章作成研修	19
応対・コミュニケーション能力		
31	区役所窓口職員応対接遇実地研修	把握無
32	英語研修	13
33	護身術研修	56
業務改善・政策形成能力		
34	SDGs実践型研修	21
35	クリエイティブセミナー	14
36	BE KOBE フォーラム ※時間外実施	47
37	ナッジ研修	22
38	ミス防止対策研修	9,848
職員意識		
39	育児休業取得・復帰職員研修「育休仲間交流会」	41
40	ヘルプシーキング研修	80
41	絵画鑑賞研修	67
合同・連携研修		
42	兵庫県との合同研修	19
43	政策形成能力向上研修・グループ演習形式（関西広域連合広域職員研修）	0
44	政策形成能力向上研修・集中講義形式（関西広域連合広域職員研修）	8
自主学習		
45	LMSコンテンツ	2,883

3. 各職場での研修支援		
46	職場研修支援制度	2,509
4. 各職場からの派遣研修支援		
47	統計研修所	0
48	関西広域連合広域職員研修（団体連携研修）	39
49	派遣研修支援制度	97
5. 自己啓発支援制度		
50	資格取得支援制度	121
51	講座受講支援制度	26
52	自主研究グループ活動支援制度	46
53	通信教育講座	把握無
6. 民間企業等への派遣研修		
54	民間企業等への派遣研修	9
55	大学院派遣研修	3

〔受講者数合計〕

職員研修所主催研修（階層別研修3,644名・テーマ別研修 13,867名）	17,511
職場研修支援制度	2,509
派遣研修（派遣研修支援制度は除く）	51
自己啓発支援	193

合計 20,264

Ⅱ 令和7年度 研修実績

1. 基本研修（階層別研修）

一般職員研修

1	新規採用予定者交流会		
目 的	参加者同士が入庁前の期待や不安を共有し、親交を深めるとともに、神戸市職員として働く意識の醸成を図る。		
対 象 者	大卒、高専・短大卒、高校卒、経験者、その他資格・免許職の採用試験合格者（希望者）		
日程・日数	対面：令和7年2月7日、10日 14:30～16:30 のいずれか1日 オンライン：令和7年2月12日 14:30～16:30		
受講者数	計：119人（現地参加：90人、オンライン参加：29人）		
	カリキュラム	講師（敬称略）	時間数
	・グループワーク ・公務員としての心構えに関する講義	職員研修所	120分

2	新規採用職員 1 部研修				
目 的		市職員としての志を胸にモチベーション高く、かつ不安なく各職場に羽ばたいていけるよう、執務に対する基礎知識や本市の主要施策を個々人の状況に応じて習得させるとともに、グループワーク等を通じて職員間のチームワークを醸成する。			
対 象 者		令和7年度新規採用職員			
日程・日数		令和7年4月1日～4月18日			
受講者数		228名			
日程	カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
4/2	集合	開講のことば	行財政局職員研修所長	久安 隆弘	20分
		市長講話	神戸市長	久元 喜造	40分
		クレドなど	行財政局長	正木 祐輔	40分
		神戸2025ビジョン(総合基本計画)	企画調整局長	西尾 秀樹	40分
		コンプライアンス	行財政局副局長	堀米 浩司	40分
		人事・服務	行財政局副局長	坂井 亘	50分
		危機管理室の施策	危機管理室危機管理監	上山 繁	40分
		地域協働局の施策	地域協働局長	金井 和之	40分
		多文化共生	神戸国際コミュニティセンター（KICC）	山本 祐子	60分
4/3	集合	区役所の施策	中央区長	増田 匡	40分
		文化スポーツ局の施策	文化スポーツ局長	三重野 雅文	40分
		福祉局の施策	福祉局局长	八乙女 悦範	40分
		健康局の施策	健康局長	熊谷 保徳	40分
		手話	特定非営利活動法人神戸ろうあ協会	小川 知子	60分
		教育委員会の施策	教育委員会事務局長兼教育次長	竹森 永敏	40分
		こども家庭局の施策	こども家庭局長	中山 さつき	40分
		環境局の施策	環境局長	柏木 和馬	40分
		経済観光局の施策	経済観光局長	大畑 公平	40分
4/4	集合	副市長講話	副市長	今西 正男	40分
		建設局の施策	建設局長	小松 恵一	40分
		都市局の施策	都市局長	山本 雄司	40分
		建築住宅局の施策	建築住宅局長	根岸 芳之	40分
		健康管理	行財政局局長（職員健康管理担当）	樋口 純子	40分
		交流会①	—	—	50分
		新聞研修	神戸新聞社経営企画局局次長	富居 雅人	170分

4/7	集合	港湾局の施策	港湾局局長	長谷川 憲孝	40分
		水道局の施策	水道局局長	藤原 政幸	40分
		交通局の施策	交通局局長	城南 雅一	40分
		地域貢献	文化スポーツ局スポーツ交流課課長（スポーツ振興担当）	佐々木 宏昌	40分
		応対・クレーム対応（電話・クレーム対応）	FPM-a	土元 紀子	120分
		仕事の基本① （公文書の基本・伝わる文書作成）	行財政局総務課文書改革専門官	松本 淳彦	110分
		契約事務	行財政局契約監理課係長	釜丸 修	60分
4/8・9	在宅勤務 A・B	人事評価	行財政局人事課	—	25分
		給与	行財政局給与課	—	35分
		意思決定プロセス	行財政局業務改革課	—	25分
		会計	会計室会計課	—	30分
		情報セキュリティ	企画調整局デジタル戦略部	—	50分
		障害者施策	傷害福祉課	—	20分
		地方自治法	株式会社東京リーガルマインド	中山 宙俊	半日間
		市税の概要	行財政局税務部	—	30分
		情報公開・個人情報保護・パブリックコメント	市長室・市民情報サービス課	—	50分
	集合（サンボール） A・B	説明力強化研修	FPM-a	影山 恭子	半日間
		リーダーシップ研修	青山社中株式会社代表	朝比奈 一郎	半日間
4/10	集合（サンボール）	福祉学習（あすチャレ）	公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター	馬島 誠	90分
		DX基礎研修	企画調整局部長（データ利活用担当） 企画調整局デジタル戦略部 ICT業務改革担当課長	大渡 実 箱丸 智史	90分
		SDG s	SDGパートナーズ代表取締役	田瀬 和夫	半日間
		副市長講話	副市長	小原 一徳	40分
4/11	在宅勤務	地方公務員法	株式会社 東京リーガルマインド	中山 宙俊	半日間
		選挙事務	選挙管理委員会事務局	—	50分
		人権	福祉局人権推進課	—	35分
		神戸市の組織	組織制度課	—	20分
		男女共同参画	男女共同参画課	—	30分
		議会の仕組み	行財政局財務課	—	25分
		副市長講話	副市長	黒田 慶子	50分
4/14	集合（サンボール） 新卒/経験者希望者	仕事の基本② （席次・名刺交換・敬語・公務員と仕事・コミュニケーションとは・上手な聴き方・伝え方のコツ、eメール）	株式会社マーブルイノベーション	松尾 久美子	1 日間
	在宅勤務	選択カリキュラム	—	—	1 日間
		学びの共有	—	—	30分
4/15	集合（サンボール） A・B	市民救命士講習	消防局	—	半日間
		広報誌配布場所開拓研修（各区レクチャー）	—	—	半日間
		システム研修	—	—	半日間
		交流会②	—	—	60分
4/16	集合（サンボール）	応対接遇研修 （窓口対応～窓口現場の声～）	FPM-a・先輩職員	土元 紀子	100分
		予算	行財政局財務課係長	寺谷 渉	30分
		議会	—	—	30分
		先輩職員との座談会	—	—	100分
		各専門研修オリエンテーション	—	—	180分
		広報誌配布場所開拓研修（まち歩き	—	—	半日間

4/17	各職場	職場実習	—	—	1日間
4/18	ポートオアシス	広報誌配布場所開拓研修（気づきや課題の議論・発表）	—	—	110分
		研修の振り返り	—	—	40分
		今後の研修について	—	—	30分

3 新規採用職員研修（労務職）					
目 的		入庁後の市職員としての生活への移行及び人間関係の構築をスムーズに行うため、採用予定者同士のコミュニケーションを促進し不安の払拭を図る。			
対 象 者		令和7年度新規採用職員（労務職）			
日程・日数		令和7年4月1日、2日、3日（3日間）			
受講者数		10名			
日程	カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
4/1	集合	自己紹介/オリエンテーション	行財政局職員研修所	—	70分
4/2	サンボーホール	開講のことば	行財政局職員研修所長	久安 隆弘	20分
		市長講話	神戸市長	久元 喜造	40分
		クレド	行財政局長	正木 祐輔	40分
		神戸2025ビジョン	企画調整局長	西尾 秀樹	40分
		コンプライアンス	小西行財政局部長	小西 啓輔	40分
	職員研修所	アサーティブコミュニケーション	eラーニング	—	45分
		合意形成研修 1	行財政局職員研修所係長	村松 篤	75分
		合意形成研修 2	行財政局職員研修所係長	村松 篤	70分
4/3	職員研修所	神戸市の組織	eラーニング	—	30分
		人権行政	eラーニング	—	30分
		人事・服務	eラーニング	—	25分
		安全衛生・公務災害・健康管理	eラーニング	—	20分
		安全衛生・労災防止の基本	eラーニング	—	30分
		給与	eラーニング	—	30分
		応対接遇研修	現代マナーズ研究会	山田 敏子	半日間

4 新規採用職員研修（集中研修期間 レジリエンス研修）					
目 的		困難な状況に立ち向かう強さや、出来事を柔軟に受け止める考え方、自らメンタルを立て直す方法を習得する。			
対 象 者		令和7年度新規採用職員（行政職等）等（社会人・福祉職・保健師は希望制）			
日程・日数		令和7年6月12日、13日 9:00～12:00 14:30～17:30 いずれか1日			
受講者数		84名			
		カリキュラム	講師（敬称略）		時間数
レジリエンス研修			ザ アカデミージャパン	林 英樹	180分

5	新規採用職員研修（集中研修期間 外来生物対策研修）					
目 的	外来生物とはなにか、何が問題か、市の豊かな生物多様性にどのような影響を与えているか、市としてどのような対策を行っているか等の基礎的な内容について理解					
対 象 者	行政職（総合事務・総合行政・福祉・土木・建築・総合設備・総合科学・農業・造園/森林）の令和7年度新規採用職員					
日程・日数	令和7年5月13日、15日【予備日5月20日、21日】 13：30～17：30					
受講者数	138名					
カリキュラム			講師（敬称略）		時間数	
①生物多様性および外来生物問題の講義 ②外来生物展示センターの見学 ③オオキンケイギクの防除実習 ※①、②は外来生物展示センター ③は名谷公園（須磨区西落合7）で実施			座学 講義（神戸市の外来生物対策について）環境局部長 岡田 篤 オオキンケイギク防除説明：環境局自然環境課 職員		240分	
6	10月新規採用職員研修					
目 的	・神戸市職員として働くことへのモチベーション向上 ・執務に対する基本的な心構え及び本市の主要施策等に関する基礎知識の習得 ・新規採用職員間のチームワークの醸成					
対 象 者	令和7年度10月新規採用職員					
日程・日数	令和7年10月1日～10月7日					
受講者数	52名					
日程	カリキュラム			講師（敬称略）		時間数
10/1	職員研修所	開講のことば	行財政局職員研修所長	久安 隆弘	20分	
		皆さんに期待すること	行財政局長	正木 祐輔	40分	
		企画調整局の施策	企画調整局長	西尾 秀樹	40分	
		人事・サービス	行財政局人事課長	－	40分	
		健康管理	行財政局局長（職員健康管理担当）	樋口 純子	40分	
		コンプライアンス	行財政局総務課課長（内部統制担当）	－	40分	
10/2	職員研修所	福祉学習	公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター	山本 恵理	90分	
		課題の検討	－	－	30分	
		システム研修	－	－	150分	
		先輩職員との座談会	－	－	50分	
		公文書の基本・伝わる文書作成	行財政局業務改革課文書改革専門官	－	100分	
10/3	在宅勤務	意思決定プロセス	eラーニング	－	30分	
		人権	eラーニング	－	35分	
		情報公開・個人情報保護・パブリックコメント	eラーニング	－	55分	
		神戸市の主要施策	eラーニング	－	30分	
		神戸市の組織	eラーニング	－	40分	
		SDG s 研修	eラーニング	－	40分	
		情報セキュリティ	eラーニング	－	30分	
		選挙事務	eラーニング	－	45分	
		会計	eラーニング	－	30分	
		給与	eラーニング	－	30分	
		人事評価	eラーニング	－	20分	

10/6	職員研修所	説明力強化・応対接遇研修	(株)インソース	重里 恭子	190分
		新聞研修	神戸新聞社経営企画局局次長	富居 雅人	180分
		SDG s グループディスカッション	—	—	70分
10/7	職員研修所	DX基礎研修	企画調整局長デジタル戦略部	—	90分
		福祉局の施策	福祉局長	八乙女 悦範	30分
		建設局の施策	建設局長	原 正太郎	30分
		地域協働局の施策	地域協働局長	金井 和之	60分
		危機管理局の施策	危機管理局長	上山 繁	40分
		区役所の施策	兵庫区長	古泉 泰彦	20分
		予算・議会	財務課	—	30分

7 新規採用職員 2 部研修（DX実践研修）				
目 的	新規採用職員が、自所属の課題解決に向けて主体的に関わるための手段として、デジタルツールを活用できるようDXに関する考え方やスキルの習得を目指す			
対 象 者	令和 7 年度新規採用職員(10月採用含む)			
日程・日数	令和 7 年11月21日 Aコース9:00～12:00 11月27日 Bコース9:00～12:00 Cコース14:30～17:30 11月28日 Dコース9:00～12:00 いずれか1日			
受講者数	196名			
カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
職員研修所	DXに関する講義	企画調整局デジタル戦略部	—	180分
	EBPMに関する研修	企画調整局政策課 データ利活用ライン	—	

8 新規採用職員 3 部研修				
目 的	阪神・淡路大震災で被災した自治体として、その知識・経験の継承のため、災害への備えについて学び・考える。			
対 象 者	令和 7 年度新規採用職員（10月採用含む）			
日程・日数	Aコース 1月7日9:00～12:00 Bコース 1月7日14:30～17:30 Cコース 1月8日9:00～12:00 Dコース 1月8日14:30～17:30 Eコース 1月9日9:00～12:00 Fコース 1月9日14:30～17:30			
受講者数	195名+他都市職員25名			
カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
集合	阪神・淡路大震災の教訓（体験談）	神戸防災技術者の会（K-TEC） 会員		60分
	クロスロード体験	神戸クロスロード研究会 会員		120分

9 採用 2 年次職員研修（基本研修）				
目 的	実務経験を持った若手職員が、市政課題への問題意識を持つとともに、広い視野で神戸市の将来と自分自身が果たすべき役割について理解する。また、若手職員に求められるスキルについて、個別のニーズに応じたテーマを選択して研修を受講することで、自身が考えるキャリアに応じたスキルを習得する。職員一人ひとりが必要とするスキルや、社会課題への関心・解決の意識を高める			
対 象 者	令和 7 年 4 月 1 日時点で採用 2 年目の職員			
日程・日数	予算レポート作成・提出			
受講者数	216名			
カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
採用 2 年次 基本研修	自治体予算に関するテキストの自学自習及びレポート作成			—

10	採用3年次職員研修（基本研修）			
目 的	実務経験を持った若手職員が、市政課題への問題意識を持つとともに、広い視野で神戸市の将来と自分自身が果たすべき役割について理解する。また、若手職員に求められるスキルについて、個別のニーズに応じたテーマを選択して研修を受講することで、自身が考えるキャリアに応じたスキルを習得する。			
対 象 者	令和7年4月1日時点で採用3年目の職員			
日程・日数	動画研修（eラーニング）			
受講者数	206名			
	カリキュラム	講師（敬称略）		時間数
採用3年次 基本研修	神戸市の財政・主要施策	行財政局財務課		20～30分
	神戸市の人材育成について	行財政局人事課		20～30分
	契約事務	行財政局契約管理課		20～30分

11	採用2～6年次職員研修			
目 的	実務経験を持った若手職員が、市政課題への問題意識を持つとともに、広い視野で神戸市の将来と自分自身が果たすべき役割について理解する。また、若手職員に求められるスキルについて、個別のニーズに応じたテーマを選択して研修を受講することで、自身が考えるキャリアに応じたスキルを習得する。			
対 象 者	令和7年4月1日時点で採用2～6年目の2級の職員（行政職等）			
日程・日数	採用2年次：【基本研修】レポート作成・提出 【選択型研修】対面等の研修（活動）240分以上＋動画研修＝合計720分以上受講 採用3年次：【基本研修】動画研修 【選択型研修】対面等の研修（活動）240分以上＋動画研修＝合計720分以上受講 採用4～6年次：【対面等の研修（活動）】または【動画研修】計240分以上受講			
受講者数	899名（関西広域連合31人）			
	カリキュラム	講師（敬称略）		時間数
採用2～6年次 選択型研修	問題発見力向上研修	株式会社CALICODESIGN	藤井 祐剛	240分
	調整力向上研修	株式会社ピーコンラーニング	林 久子	240分
	説明力強化研修	株式会社インソース	田中 雅之	240分
	契約事務研修	行財政局契約管理課	－	240分
	行政職員に必要な法律研修	行財政局法務支援課	－	120分
	予算研修	行財政局財務課	－	90分

12	3級昇格時研修（行政職等）			
目 的	組織の中心的役割を担う認識を持つとともに、市政知識や法律知識、必要なスキルを習得し、職務遂行能力の向上を図る。			
対 象 者	令和6年4月2日～令和7年4月1日に3級に昇格した職員			
日程・日数	〈行政職等〉基本研修及びテーマ別研修 〈行政職等以外〉基本研修のみ 〔基本研修〕eラーニング 令和7年8月4日～10月31日 【SDGs研修】※行政職等のみ Aコース 8月5日 9：00～12：00 Bコース 8月5日 14：30～17：30 Cコース 8月6日 9：00～12：00 Dコース 8月6日 14：30～17：30 Eコース 8月7日 09：00～12：00 Fコース 8月6日 14：30～17：30 【キャリアデザイン研修】（時間はいずれも13:30～17:30） ①10月20日 ②10月22日 ③10月27日 ④11月10日			
受講者数	S D G s 研 修：177名、キャリアデザイン研修：202名			

カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
基本 研修	次期総合基本計画について	企画調整局政策課		30分
	法律講座（地方自治法・地方公務員法）			180分
テーマ別	SDGs研修	一般社団法人SDGs未来ラボ	阿部 昭彦	0.5日間
	キャリアデザイン研修	株式会社Plan-B	越 希美江	0.5日間

13	フォローアップ研修			
目 的	令和6年度の45歳、46歳対象キャリア研修受講者を対象に、目標達成に向けた行動を支援する。			
対 象 者	①及び②に該当する職員 ①令和6年度の45歳、46歳キャリア研修受講対象者 ②令和7年4月1日時点で行政職給料表3級または医療職給料表（2）3級の職員			
日程・日数	選択型研修（年間4時間以上の受講）			
受講者数	33名			
カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
				4

14	4級昇格時研修（行政職等）			
目 的	高度かつ専門的な知識を活用し、担当者として求められる水準以上の職務遂行能力および、実務面における後輩への指導・助言を期待できる能力の向上を図る。さらに円滑な組織運営に貢献できるよう、責任あるベテラン職員として係長等上司を補佐する能力を養う。			
対 象 者	①令和6年4月2日～令和7年4月1日付けで、行政職給料表、医療職給料表（2）、消防職給料表の4級に昇格した職員 ②本研修を未受講、未了の4級職員			
日程・日数	〔基本研修〕eラーニング：7月22日～9月5日 〔テーマ別研修〕①～②のいずれか（1日間） ①7月22日 ②7月23日 13:00～17:30			
受講者数	基本研修：61名 集合研修：70名			
カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
基本 研修	健康管理	行財政局厚生課	－	30分
	障害者の合理的配慮	福祉局障害福祉課	－	30分
集合 研修	4級職員の役割研修	株式会社パトス	富田 ルミ子	1日間

15 係長昇任前研修			
目 的	係長として求められる基本的な心構えやコミュニケーションスキル、法律知識等を昇任前に学ぶことにより、係長への昇任に向けた自覚や自信を高め、係長としての業務遂行能力の向上を図る。		
対 象 者	令和7年度実施 係長昇任選考及び消防司令昇任選考 昇任候補者（最終）		
日程・日数	基本研修【eラーニング】 3月9日～3月31日 1. 地方自治法、地方公務員法 2. 選挙事務 テーマ別研修【係の仕事を回す基本と部下指導のポイント】 Aコース 3月9日 9:00～12:00 Bコース 3月9日 14:30～17:30 Cコース 3月10日 9:00～12:00 Dコース 3月10日 14:30～17:30		
受講者数	115名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
係の仕事回す基本と部下指導のポイント		株式会社ビーコンサルティングサービス	叶内 純 180分
法律講座（地方自治制度・地方公務員制度）		株式会社東京リーガルマインド	－ 6時間
選挙事務		選挙管理委員会事務局	－ 30分

16 定年延長職員研修			
目 的	60歳以降の働き方を考え、これから期待される役割や心構えを学び、職務経験を活かしてモチベーション高く活躍するための意識醸成を図る。		
対 象 者	令和7年度に満60歳になる職員		
日程・日数	①局長級・部長級・課長級職員②消防職の職員 eラーニング 2月2日～3月31日 ③係長級及び担当者 Aコース：1月21日 9:00～12:00 Bコース：1月21日 14:15～17:15 Cコース：1月22日 9:00～12:00 Dコース：1月22日 14:15～17:15		
受講者数	148名（係長級・担当者）、99名（局長級・部長級・課長級・消防職）		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
・自分史の振り返り～自己の生きがいと強みの確認 ・自身の強みの振り返りと発揮 ・ベテラン職員としての私に期待される役割 ・後輩に伝えるべき知識・スキル等		株式会社ビーコンサルティングサービス	西済 誠一郎 180分

管理職研修

17 係長昇任時研修					
目 的		係長に求められる役割・心構え等を認識するとともに、業務遂行に求められるリーダーシップ、マネジメント力及び部下育成能力の習得を図る。 S D G s の基礎知識を学び、組織にとっての重要性を理解するとともに、S D G s の視点から政策課題を考え実践するために必要な考え方や手法を学ぶ。			
対 象 者		令和 6 年 4 月 2 日～令和 7 年 4 月 1 日に係長級に昇任した職員及び希望者			
日程・日数		【基本研修】※人権リーダー養成研修含む eラーニング: 7 月 7 日～9 月 5 日 【専門研修】 集合研修（1 日間）9：00～17：00 「部下育成・マネジメント基礎研修」Ⅰコース 6 月 30 日 Ⅱコース 7 月 1 日 Ⅲコース 7 月 3 日 「市長講話」 部下育成・マネジメント基礎研修と同日実施 17：00～17：30 【人事評価研修】 集合研修（半日） Aコース 7 月 7 日 8：45～12：30 Bコース 7 月 7 日 13：30～17：15 Cコース 7 月 8 日 8：45～12：30 Dコース 7 月 8 日 13：30～17：15 Eコース 7 月 11 日 8：45～12：30 Fコース 7 月 11 日 13：30～17：15 【SDG s 研修】 集合研修 Aコース 11 月 25 日 9：00～12：00 Bコース 11 月 26 日 14：30～17：30 Cコース 11 月 27 日 9：00～12：00 Dコース 12 月 5 日 14：30～17：30			
受講者数		171 名			
カリキュラム		講師（敬称略）			時間数
基本 研修	戦略的広報、危機管理広報	市長室広報戦略部		－	30 分
	人材育成	行財政局人事課		－	15 分
	健康管理	行財政局厚生課			
	伝わる文書	行財政局総務課		－	20 分
	コンプライアンス・不当要求	行財政局総務課		－	15 分
	EBPM の推進	企画調整局政策課		－	15 分
	市議会について	市会事務局政策調査課		－	20 分
人権 リーダー 養成研修	神戸市における人権行政の現状と課題	福祉局人権推進課		－	20 分
	神戸市の障害者施策	福祉局障害福祉課		－	17 分
	市長講話（神戸市の現状・課題、係長職員への期待等）	－		久元 喜造	
専門研修	部下育成・マネジメント基礎研修	株式会社インソース	171 名 （内 4 名外郭団体）	大坪 浩民	1 日間
	SDGs 研修	一般社団法人 SDGs 未来ラボ	134 名（内外郭団体 4 名）	阿部 昭彦	180 分
	人事評価研修（参考）	株式会社インソース		大坪浩民	225 分

18 係長 5 年次研修（危機管理・震災継承研修）			
目 的		避難場所開設・運営を中心に、係長をして知っておくべき、神戸市の災害対応の基本を学ぶ。	
対 象 者		昇任後 5 年目（令和 3 年度昇格）の係長級職員	
日程・日数		【集合研修】Aコース 1 月 27 日 10:00～12:00 Bコース 1 月 27 日 13:00～15:00 Cコース 1 月 27 日 15:30～17:30 Dコース 1 月 28 日 13:00～15:00 Eコース 1 月 28 日 15:30～17:30	
受講者数		156 名	
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
集合 研修	避難所開設・運営に関する基礎知識（講義・実技）	危機管理局防災企画課	120 分

19	課長昇任時研修			
目 的		課長に求められる役割・心構え等を認識するとともに、市政運営の中核を担うためのリーダーシップ、組織マネジメント力及び部下育成能力の習得を図る。		
対 象 者		令和 6 年 4 月 2 日～令和 7 年 4 月 1 日に課長級に昇任した職員及び希望者		
日程・日数		①【基本研修eラーニング】 7 月 7 日～9 月 5 日 ②【組織マネジメントの基礎知識eラーニング】 5 月 28 日～ 6 月 20 日 ③【組織マネジメント力向上研修集合研修】 6 月 11 日、7 月 24 日 ④【部下育成研修eラーニング】 7 月 1 日～8 月 22 日 ⑤【部下育成研修集合研修】 8 月 25 日～8 月 28 日		
受講者数		・部下育成（動画）：110名 ・基本：107名（ほか外郭団体固有8名） ・組織マネジメントの基礎：113名（ほか外郭団体固有3名） ・組織マネジメント力向上：111名（ほか外郭団体固有3名） ・部下育成（集合）：110名（ほか外郭団体固有2名）		
カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
eラーニング	部下育成研修（動画）	株式会社ビーコンサルティングサービス	西 済 誠 一 郎	70分
基本 研修	コンプライアンス推進者研修①	行財政局総務課	－	17分
	コンプライアンス推進者研修②	行財政局人事課	－	15分
	予防法務研修	行財政局法務支援課	－	25分
	神戸市における人権行政の現状と課題	福祉局人権推進課	－	25分
	障害者への合理的配慮	福祉局障害福祉課	－	20分
	契約事務の心得	行財政局契約管理課	－	15分
	広報業務の心得	企画調整局広報戦略部広報担当	－	25分
	働き方改革・DX研修	行財政局業務改革課	－	15分
	文書管理改革	行財政局総務課（文書担当）	－	15分
	選挙事務	選挙管理委員会事務局	－	15分
	所属で行う健康管理	行財政局厚生課	－	－
集合 研修	組織マネジメントの基礎知識	株式会社インソース	山口 大輔	半日間
	組織マネジメント力向上研修	株式会社インソース	糖塚 淳	半日間
	部下育成研修	株式会社ビーコンサルティングサービス	西 済 誠 一 郎	半日間

20	課長 2 年次研修（危機管理・防災研修）		
目 的	防災や危機対応に関する専門知識を深めるとともに、状況不明下での意思決定・指揮やリーダーに求められる資質、危機対応能力等の向上を図る。		
対 象 者	課長昇任 2 年目（令和 5 年 4 月 2 日～令和 6 年 4 月 1 日に課長級に昇任）の職員		
日程・日数	【eラーニング】 11月12日～12月12日 【集合研修】 12月15日 14:00～17:30		
受講者数	102名（外郭団体 5 名）		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
eラーニング	危機管理・防災の基礎知識～「想定外」を「想定内」	危機管理室	－ 60分
集合 研修	管理職の立場から考える災害対応	兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授	松川准教授 40分
	大規模災害における課長級職員としての役割	いなべ市総務部防災課 課長補佐	大月 浩靖 40分
	グループワーク		松川准教授 大月 浩靖 90分

21	部長昇任時研修		
目 的	DEIの観点を踏まえた組織マネジメントの考え方、風通しにより組織づくりや計画的・継続的な人材育成の視点を理解することで、部長級職員に求められるマネジメント能力の強化を図る。		
対 象 者	令和 6 年 4 月 2 日～令和 7 年 4 月 1 日に部長級に昇任した職員（再任用を除く）		
日程・日数	Aコース 5 月 26 日 Bコース 5 月 27 日 8：45～17:30		
受講者数	53名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
マネジメント能力向上研修		株式会社インソース	糖塚 淳 1 日間

22	新任局長級研修		
目 的	これまでの職務経験により培われた業務マネジメントとは異なる視点から、組織運営に関する理解を深めていく		
対 象 者	2024年4月～2025年4月の間に昇任した局長級職員		
日程・日数	11月5日 14：30～17：30		
受講者数	14名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
変革のリーダーシップ		株式会社ティーガイア 代表取締役副社長CSO知識 賢治	120分
市役所における組織マネジメントの実例		行財政局局長（税務部長事務取扱）野崎 重和	50分

会計年度任用職員対象

23	会計年度任用職員研修		
目 的	一般的な知識・スキル・意識等を習得させる		
対 象 者	新たに採用された会計年度任用職員		
日程・日数	採用後、できるだけ速やかに実施 計 1 時間程度		
受講者数	把握なし		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
任用・人事評価		行財政局人事課	－ 15分
勤務条件		行財政局給与課・厚生課	－ 20分
服務		行財政局人事課	－ 20分
コンプライアンスの推進		行財政局行政総務課	－ 10分
個人情報保護制度		市長室市民情報サービス課	－ 10分
情報セキュリティ		企画調整局デジタル戦略部	－ 10分

2. テーマ別研修

人材育成・マネジメント能力

24・25	OJT指導者研修（新採指導者、新採サポーター）		
目 的	新規採用職員の指導者として求められる役割を確認するとともに、OJT計画書の作成ポイントを学び、計画的な育成を行うためのスキルを習得する。		
対 象 者	新規採用職員の指導者（原則として直属上司の係長級職員）、新規採用職員の「新採サポーター」として選任された職員		
日程・日数	eラーニング:令和7年5月27日～		
受講者数	新採指導者 200名、新採サポーター 200名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
・人材育成と OJT、・OJT の進め方・手法 ・OJT 育成計画の作成、・メンタルヘルス対応		職員研修所	－ 25分

26	メンター研修／メンティ研修		
目 的	採用4年目以下の職員（メンティ）に対し、職場外の先輩職員（メンター）として、職場の上司・先輩には相談しにくいことなど特定の職務に限らない内容の助言や支援、また、メンティがキャリア形成意識や多角的な視点を身に付けるためのノウハウを習得する。		
対 象 者	令和7年度メンターとして選定された職員（採用4年目以上） 令和7年度メンター制度を利用する職員（採用4年目以下）		
日程・日数	【メンター】①②のいずれか 14:00～17:30 【メンティ】①②のいずれか 13:00～14:00 ①令和7年6月19日 ②令和7年6月20日 （両者の顔合わせ時間を含む）		
受講者数	178名（メンター67名 メンティ111名）		

カリキュラム	講師（敬称略）		時間数
講義、演習 ①メンティ研修 ②両者の顔合わせ ・メンタリングの進め方 ③メンター研修 ・メンター・メンタリングとは ・メンタリングのマインド ・メンタリングスキル	株式会社Mentor For	宮本 桃子	半日間

27 外郭団体派遣職員向け研修			
目 的	外郭団体に派遣される職員等が、派遣先においてコンプライアンスを推進するにあたって必要となる基本的な法的知識を身につける。		
対 象 者	①令和8年度から外郭団体（株式会社、財団法人）へ派遣もしくは就職が予定されている係長級以上の 職員 ②令和8年度から外郭団体（株式会社、財団法人）へ派遣もしくは就職が予定されている 担当者 ③すでに外郭団体（株式会社、財団法人）に派遣されている職員		
日程・日数	eラーニング 令和8年3月18日～令和8年4月30日 ※受講期間終了後も 令和9年3月31日まで 受講可能		
受講者数	把握無		
カリキュラム	講師（敬称略）		時間数
株式会社向け	TAC株式会社	栗田 圭司（弁護士）	180分
財団法人向け	株式会社東京リーガルマインド	岡 英男（弁護士）	180分

28 フィードバック研修			
目 的	フィードバックの役割と効果を理解し、状況に応じて建設的なやり取りを行うスキルを身につけ、信頼関係を育みながら、部下の成長とチーム成果を支えるコミュニケーションを実践できることを目指す。		
対 象 者	行財政局の課長・係長級職員		
日程・日数	令和7年12月22日（月）13：30～17：30 令和7年12月25日（木）13：30～17：30 令和8年1月14日（水）13：30～17：30		
受講者数	139名		
カリキュラム	講師（敬称略）		時間数
・フィードバックとは何か（定義・重要性・効果） ・ポジティブフィードバックの進め方（ステップ解説・ケーススタディ） ・ロールプレイ（上司役・部下役・オブザーバー役で実践） ・まとめと振り返り（今後のフィードバックのあり方）	株式会社日本チームコーチング協会	國弘 隆子	240分

基礎実務能力

29 実践型文章力向上研修	
目 的	●業務で利用している文書を、改善できるスキルを身に付けます。 ●自所属の文書を題材に、他の所属の参加者と議論しながら文書の修正を進め、問題点の抽出・修正の方法を習得する。
対 象 者	所属が同じ職員グループ（1グループ原則2名） 6グループ程度（先着順） ※外郭団体固有職員も受講可能です。

日程・日数	第1回 令和7年 8月26日 14:00～17:30 第2回 令和7年10月31日 16:00～17:30		
受講者数	12名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
●自グループの文書の課題点の発表 ※参加者の職場で実際に使用している文書を題材にします。 ●参加者同士で改善点について意見交換		行財政局業務改革課 文書改革専門官 松本 淳彦	300分

30	伝わる文章作成研修		
目 的	・実際に市民に向けて発信している市HPのFAQを主な題材とし、市民目線での伝わる文章の視点を学ぶ。 ・FAQや文書を考察し改善点を考えることで、文章作成・修正スキルの向上を図る。		
対 象 者	職員一般（外郭団体固有職員は対象外） 定員20名 ※先着順		
日程・日数	令和7年12月1日より、概ね10日に1回程度研修動画を配信（全7回）		
受講者数	19名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
事前課題：「わかりやすい文書作成研修」の動画を視聴 第1回：結論から書く 第2回：情報整理 第3回：主語は誰？ 第4回：文が長い 一文一意 第5回：文が長い 箇条書きのすすめ 第6回：文が長い 読ませようとしな 第7回：総合問題		行財政局総務課 文書改革専門官 —	5分×7回

応対・コミュニケーション能力

31	区役所窓口職員応対接遇実地研修		
目 的	区役所の窓口職員が市民応対及び電話応対をする様子について、実際に現場で評価及び指導を受けることで、窓口職員に求められる応対接遇スキル・心構え等を学ぶ。		
対 象 者	区役所の窓口職員		
日程・日数	1月15日、1月16日、1月17日、1月20日、1月22日、1月27日、1月28日、1月30日 ※基本の時間は9:00～12:00・13:30～16:30、詳細は打合せによる。須磨区の午後は14:00～17:00		
受講者数	把握無		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
市民窓口応対及び電話応対する様子を講師が観察し、応対が不十分な点について講師が現場で集合研修を行う。各職場での評価について、管理職にフィードバックする。		FPM-α 三好 美穂子他	各窓口 60～120 分

32	英語研修		
目 的	英語を自発的に学んでいる職員に対し、英語を話すきっかけや後押しとなるような場を提供することで、英語能力の向上および学習意欲の向上を図る。		

対 象 者	英語力を向上させたい職員		
日程・日数	令和8年1月21日（水）15:00～17:30		
受講者数	13名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
テーマに沿った英語での議論		経済観光局 国際課	ダス プリヤンカ 150分

33	護身術研修		
目 的	ロールプレイングを通して、カスタマーハラスメントに遭遇した際の明日から使えるスキルを身につける。		
対 象 者	一般募集申込職員		
日程・日数	令和7年6月10日(火) 15:30～17:00		
受講者数	56名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
座学（30分）、実技（60分）		一般社団法人国際護身武道連盟（IGBA）剣護身術 兵庫支部	寺西 淳 90分

業務改善・政策形成能力

34	SDGs実践型研修		
目 的	本研修では、SDG s に関連する NPO 活動に 参加 することで、地域の課題を肌で感じるとともに、SDGs の観点を踏まえた 政策形成 の視点を学びます。		
対 象 者	職員一般 20名程度		
日程・日数	7月16日 9:00～15:00 事前研修 参加活動団体決定 7月中旬～11月 半日～3日程度 実践研修 12月 半日程度 事後研修		
受講者数	事前研修： 21人 実地研修： 21人 事後研修：21人		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
事前研修 （SDG s についてのアクティブラーニング、屋台ワークショップ、グループワーク）		神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授	松岡 広路 240分
実践研修 （各活動先団体の活動に参加）		各活動先団体	－
事後研修 （実践研修の活動報告、振り返り等）		神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授	松岡 広路 210分

35	クリエイティブセミナー		
目 的	自身の仕事や生活、また、チームにおける「振り返り」（内省）を行うための考え方や手法を学ぶ。また、振り返りを通して経験を学びに変え、自身の成長に結びつけるスキルを身に付ける。		
対 象 者	デザインクリエイティブ枠採用職員、一般募集申込職員		

日程・日数	令和8年3月13日 13:00 ～ 17:30		
受講者数	14名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
「振り返り習慣」や「質」の点検（自身のリフレクション度チェック）、リフレクションカードワーク等		リフレクションメソッドラボラトリー	八住 敦之 270分

36	BE KOBE フォーラム ※時間外実施		
目 的	神戸の様々な魅力の中で一番の魅力は「人」とであるという思いが込められている。様々な場所で活躍している「人」の話を聞き、神戸のために働く「人」として、自分はなにができるのか、どうすれば神戸は良くなるのかを参加者同士で考え、学びあう。		
対 象 者	一般募集申込職員		
日程・日数	令和7年9月2日 18:30～20:30		
受講者数	47名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
第1部 事例報告 「民間企業への派遣で掴んだ！顧客インサイトと戦略策定の最前線」		（スピーカー）こども家庭局こども未来課	石川 星羅
第2部 基調講演 「民間マーケティング経験者が語る、シティプロモーション成功の秘訣」		（スピーカー）デジタル庁マーケティングユニット コミュニティマーケティングマネージャー	河尻 和佳子
第3部 パネルディスカッション 「自治体におけるマーケティングの可能性と課題」及びQA		（パネリスト）こども家庭局こども未来課 デジタル庁マーケティングユニット コミュニティマーケティングマネージャー	石川 星羅 河尻 和佳子
		（モデレーター）デザインクリエイティブセンター神戸（KIITO）センター長	永田センター長
			120分

37	ナッジ研修			
目 的	事務執行に際して、職員が行動プロセスや定量的評価を意識する必要があることから、業務改革・内部統制の手法の一つとして、ナッジ理論を習得する。			
対 象 者	一般募集申込職員			
日程・日数	【第1回】10月15日（水） 14:30-17:30 ナッジの解説・講義＋ワークショップ 【第2回】10月31日（金） 14:30-17:30 各部署の課題に対してナッジ作成① 【第3回】11月17日（月） 14:30-17:30 各部署の課題に対してナッジ作成②			
受講者数	22名			
カリキュラム		講師（敬称略）		時間数
ナッジの解説・講義＋ワークショップ		大阪大学感染症総合教育研究拠点	大竹 文雄	180分
各部署の課題に対してナッジ作成①				180分
各部署の課題に対してナッジ作成②				180分

38	ミス防止対策研修		
目 的	組織内の規程やルール、社会良識、マナー、モラル、倫理などの社会規範を含む幅広い概念であり、業務上のルールや手順を守り、適正に職務を執行することもコンプライアンスを推進する。		
対 象 者	課長級以下全職員（再任用職員、会計年度任用職員、人材派遣等を含む）		
日程・日数	令和8年1月30日（金）～3月27日（金）		
受講者数	9,848名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
① ヒューマンエラー防止、② 服務事故の防止（eラーニング）		行財政局総務課（内部統制）	55分
職場討議（5 M、SCAMPER、5 Wなどを用い、各職場で選定したケースに対する対策の検討）			

職員意識

39	育児休業取得・復帰職員研修「育休仲間交流会」		
目 的	仕事と子育てを両立しながら、ライフも含めた今後のキャリアを描ききっかけを提供する。		
対 象 者	① 研修実施日時点において育児休業取得中の職員 ② 研修実施日時点で復帰予定の職員 ③ ライフプランを考えるうえで情報収集したい職員		
日程・日数	① 令和7年10月28日 14:00～16:00 ② 令和7年10月30日 10:00～12:00 ※オンラインで開催		
受講者数	計41名（10月28日15名、10月30日26名）		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
(1) 育児休業に関する制度等の説明		行財政局職員研修所	20分
(2) 育休から復帰した職員の体験談		育児休業から復帰した職員	30分
(3) 参加者同士の情報交換		—	45分
(4) 市政等に関する情報提供		—	15分

40	ヘルプシーキング研修		
目 的	周囲と連携して成果を出すスキルを身に着けることで、自分らしい働き方、自分らしいキャリアを考えるきっかけとする。		
対 象 者	職員一般		
日程・日数	令和7年9月1日～10月31日※アーカイブ配信		
受講者数	80名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数

2.トップマネジメント セミナー			
目 的	社会経済情勢の変化や自治体経営の課題等について認識を深めるとともに、包摂と挑戦を両輪とする「躍動する兵庫」の実現にとって重要な SDGs推進のポイントを学び、VUCA時代に求められる広い視野の涵養と、政策実施に必要なリーダーシップ・マネジメント力の向上を図る。		
対 象 者	県・市町の管理職（行政特別研修との合同研修として実施）		
日程・日数	令和7年9月4日 13:00～17:00		
受講者数	神戸市職員 2名		
カリキュラム		講師（敬称略）	
民間企業トップリーダーに学ぶ 「人的資本経営の取組と推進する上での課題」		住友ゴム株式会社 人事総務本部人事部 部長	蛭田 晋一郎 90分
外部有識者に学ぶ 「公務組織のマネジメントが向き合うべき課題とは？」		一般社団法人官民共創 未来コンソーシアム 上席理事	箕浦 龍一 90分
3.データ利活用の基礎・整えて使う			
目 的	データ利活用の基本的な考え方や重要性を理解し、EBPM等に必要なデータの整え方や、使い方の基礎を学ぶ。		
対 象 者	県（監理・監督職、中堅職員等）、市町職員		
日程・日数	令和7年7月24日		
受講者数	神戸市職員 9名		
カリキュラム		講師（敬称略）	
データに基づく政策立案事例		神戸市企画調整局政策課係長	中務 雅史 90分
データ分析の超！基礎		尼崎版ナッジユニット 代表	江上 昇 90分
4.-外部人材から学ぶ-地域活性化ワークショップ			
目 的	民間企業経営者やNPO等外部人材から、現場目線や多様な視点での事業の企画立案のアイデアの発想、民間団体や企業とのコラボレーションの手法などを学び、地域活性化の発想力の向上を図る。		
対 象 者	県及び市町の若手・中堅職員（管理・監督職を除く）		
日程・日数	令和7年11月17日 9:15～17:30		
受講者数	神戸市職員 4名		
カリキュラム		講師（敬称略）	
地域活性化ワークショップー外部人材から学ばー		高崎商科大学 短期大学部教授 株式会社えんがわ代表取締役	梅村 仁 隅田 徹 1日間
5.わくわくする共創ワークショップ			
目 的	予測しづらいVUCA時代に、行政課題の解決や民間経営戦略において新しい道を切り拓いていくため、公民が共に社会課題に取り組むことが求められている。そこで、民間事業者と県が多様な視点や価値観を共有し、アイデアの発想やプロジェクトの推進にイノベーションを起こすとともに公民の垣根を越えたネットワークづくりの場とする。		
対 象 者	県・市町職員（管理・監督職・主査等）、民間事業者社員 等		
日程・日数	令和8年2月6日 13:00～17:30		
受講者数	神戸市職員 4名		
カリキュラム		講師（敬称略）	
地域共創による課題解決・事例紹介、自己紹介カード交換会 テーマ別グループワーク、ポスターセッション・講評		淡路ラボ 株式会社ソーシャル・エックス	山中 昌幸 藤井 哲也 半日間

43	政策形成能力向上研修・グループ演習形式（関西広域連合広域職員研修）		
目 的	関西における共通課題等について研究を行うことを通じ、広域的な視点での政策形成能力向上を図る。また、グループワーク等により各府県市職員間の相互理解を深め、人的ネットワークの形成にもつなげる。		
対 象 者	概ね30代または採用後10年目程度の職員		
日程・日数	令和7年12月17日～19日 * 2泊3日の合宿		
受講者数	0名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
現地視察 ①奈良県明日香村の概要説明 ②民家ステイ体験 ③地元住民等との意見交換		現地視察 明日香村職員	2.5日間
公共政策概論の講義		奈良県立大学 地域創造学部 教授 高津 融男	
政策立案のグループ演習		奈良県立大学 地域創造学部 教授 准教授 中谷 哲弥 薬師寺 浩之	

44	政策形成能力向上研修・集中講義形式（関西広域連合広域職員研修）		
テーマ	・デザイン思考に基づく子育て政策の立案について ・ウェルビーイング向上を図るための統計的思考・エビデンスに基づく政策立案について		
目 的	政策立案に向けて、時宜に応じた題材や全国の先進的な取組事例等をテーマとした研修により、広域的視点を持った職員を養成する。		
対 象 者	希望する職員		
日程・日数	・令和8年2月4日		
受講者数	4名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
・「デザイン思考」に関する講義 グループワーク プレゼンテーション（政策発表）		・外山知的財産事務所代表弁理士 一般社団法人デザイン経営推進機構 戦略本部長 元特許庁意匠審査官 外山 雅暁	1日間
テーマ	ウエルビーイング向上を図るための統計的思考・エビデンスに基づく政策立案について		
目 的	政策立案に向けて、時宜に応じた題材や全国の先進的な取組事例等をテーマとした研修により、広域的視点を持った職員を養成する。		
対 象 者	希望する職員		
日程・日数	令和8年2月17日 10:45～16:30 2月18日 11:00～16:30		
受講者数	4名		
カリキュラム		講師（敬称略）	時間数
1. 統計データの利活用及び行政施策立案のための手法についての講義 2. PCを用いた政策立案演習及びグループ討議 3. 統計データの政策活用先進自治体による事例紹介		岡山大学名誉教授特命教授 和歌山データ利活用推進センター顧問 中村 良平 総務省統計局統計データ利活用センター センター長 羽鳥 記章 高知県農業イノベーション推進課 斎藤 格久	2日間

自主学習

45	LMSコンテンツ
目 的	より主体的に能力開発、キャリア形成に取り組める環境を整備するため、令和5年度からLMSで外部のオンライン学習サービスを活用
対 象 者	利用を希望する職員
日程・日数	令和7年6月～令和8年3月
受講者数	2883名

3. 各職場での研修支援

46	職場研修支援制度			
目 的		各職場のニーズに応じた職員のスキルアップのため、各職場が実施する研修にかかる講師謝礼を支援する。		
対 象 者		職員一般		
	研修主催部署	研修名	講師（敬称略）	受講者数
1	東灘区地域協働課	ジョブ・クラフティング研修	東京大学大学院医学系研究科特任講師 櫻谷あすか	260名
2	こども家庭局幼保事業課	新規採用保育士研修接遇マナー研修	株式会社ビジネスサポート 菓子田 圭子	28名
3	北神区役所市民課	安全運転講習	一般社団法人 日本自動車連盟講師JAF	12名
4	こども家庭局幼保振興課	地域子育て支援者の公的支援について	武庫川大学 教授 鶴 宏史	15名
5	垂水区総務部地域協働課	応対接遇研修	FPM—α講師	70名
6	消防局兵庫消防署総務査察課	組織内コミュニケーションの活性化のために～1 on 1 ミーティング	氣愛塾 代表 福田 雅子	10名
7	こども家庭局ひよどり台保育所	カードゲーム研修	COCORO保育園アドバイザー橋本 雅子	25名
8	企画調整局秘書室秘書課	秘書実務研修	FPM-α吉海江 久美代	11名
9	灘区総務部地域協働課	灘区役所職員応対基礎研修・応用研修	FPM-α主任講師 土元紀子	280名
10	須磨区総務部地域協働課	応対研修	FPM-α主任講師 土元紀子	360名
11	交通局経営企画課	交通局ハラスメント研修	合同会社オフィスヒューマンサポート	180名
12	北区総務部地域協働課	窓口応対力向上研修	FPM-α	250名
13	消防局垂水消防署査察課	不祥事防止研修	株式会社タブ・ジャパフ 代表取締役社長 鎌田 修広	160名
14	行財政局税務税務課	インバスケ研修	株式会社インバスケ研究所 辻 克則	13名
15	兵庫区総務部地域協働課	クレーム対応研修	FPM-α	300名
16	こども家庭局やはた保育所	ゲーム遊び	元神戸市公立保育所総括担当課長・現COCORO保育園アドバイザー	35名
17	消防局総務部職員課	体力「維持・向上」マネジメント研修	コナミスポーツ株式会社	500名

2509名

4. 各職場からの派遣研修支援

47	統計研究研修所			
目 的	職務遂行に必要な専門知識を習得する。			
対 象 者	各科目の関連業務を担当する職員で、高い学習意欲を持ち、所属長が推薦する職員			
受講者数	0名			

48	関西広域連合広域職員研修（団体連携研修）			
目 的	団体単独で実施する特色ある研修に他の構成団体職員が相互受講することにより、職員のさらなる能力向上を図る。			
対 象 者	希望する職員（研修によって経験年数・役職等の指定あり）			
受講者数	39名			
	研修名	講師	派遣者数	時間数
1	聞こえのコミュニケーション研修（京都府）	－	2名	4日間
2	債権管理研修（和歌山県）	宮澤・内田法律事務所弁護士 内田 健一郎	2名	2日間
3	ダイバーシティ講座（滋賀県）	株式会社ビジネスプラスサポート 山田 容子	1名	1日間
4	財務諸表研修（和歌山県）	本田公認会計士事務所 公認会計士・税理士 本田 壽秀	5名	2日間
5	非木造家屋評価研修会（和歌山県）	横浜市財政局固定資産税課大規模家屋評価等 担当 専任職 岡 泰宏	2名	2日間
6	話し方・説明力向上（奈良県）	株式会社東京リーガルマインド 専任講師 保田 芳明	2名	2日間
7	ワンペーパー資料作成研修（奈良県）	株式会社東京リーガルマインド 専任講師 渡邊 奈月	2名	1日間
8	アンガーマネジメント講座（徳島県）	高松太田社労士事務所代表 日本アンガーマネジ メント協会コンサルタント 谷川 由紀	1名	1日間
9	必携！サービスデザイン思考（和歌山県）	株式会社IDEACRAFT 前田 聡一郎	8名	1日間
10	女性女性向けキャリア形成支援研修（京都府）	公益財団法人21世紀職業財団 関西事務所 所長 佐野 由美 公益財団法人21世紀職業財団 客員講師 村田 早苗	1名	1日間
11	効果の上がる会議の進め方研修（大阪府）	株式会社東京リーガルマインド 中島 崇学	6名	1日間
12	基礎から学ぶ情報技術講座（徳島県）	徳島大学情報センター副センター長（教授）徳島 セキュリティアドバイザー 上田 哲史	3名	1日間
13	行政訴訟講座（和歌山県）	吹上法律事務所 弁護士 藤田 隼輝	2名	2日間
14	都市経営	リクルートワークス研究所研究員 古屋 星斗	1名	1日間
15	人権問題特別研修	穀雨企画室代表 渡辺 毅	1名	1日間

49	派遣研修支援制度	
目 的	職務遂行に求められる専門的知識・技法について習得するため、外部機関が実施する研修に職員を派遣するための費用（受講料・旅費等）を支援する。	
対 象 者	所属長（課長級以上の職員の場合はその直属上司）が当該研修を職務として受講することが必要と認めた職員 ※臨時的任用職員、非常勤嘱託職員、外郭団体の固有職員は対象外	
支援内容	研修受講料、受講に伴うテキスト・資料代（受講のため必須のものに限る）、受講に伴う旅費（宿泊料含む）、その他研修の受講目的を達成するために必要な費用を支援する。	
助成実績	97件 1,017,344円	

5. 自己啓発支援制度

50	資格取得支援制度	
目 的	職員が職務に特に有用な資格を取得した場合に、取得に要した費用（受験料等、講習会等の受講料、講座の受講料）の一部を助成する。	
対 象 者	職員一般（任期の定めのある職員、公営企業固有職員、外郭団体固有職員を除く）	
支援助成者数	121名	

51	講座受講支援制度	
目 的	職員が自らの職務遂行能力向上のために各種学校の講座や通信講座等を受講、また資格試験・検定試験を受験する場合、それに要した費用の一部を助成する。	
対 象 者	職員一般（任期の定めのある職員、公営企業固有職員、外郭団体固有職員を除く）	
支援助成者数	26名	

52	自主研究グループ活動支援制度	
目 的	職員の自己啓発の支援及び政策形成能力の向上に資するため、時間外に自主的に研究活動を行う職員のグループに対し支援・助成を行う。また、毎週水曜日の夜間（18:00～21:00）に研修室を開放し、自主研究場所を提供する。	
支援対象	行政課題に関すること 行政運営の効率化や業務運営の改善等に関すること 市民サービスの向上に関すること その他市政の推進に関すること	
支援内容	①研修室の夜間開放 ②活動費の助成等（2分の1 上限5万円） ③グループメンバー募集案内のイントラネット掲載	
対象グループ	参加者数	研究テーマ
K O B E もりあげ隊	31名	神戸市の職員及び組織活性化
放課後倶楽部	600名	ダイバーシティ&インクルージョン
神戸みらい学習室	14名	こどもの貧困連鎖・教育格差
湊川地下道空間活用プロジェクトチーム	15名	公共空間活用による地域活性化
肘で軽く突く（ナッジ理論研究会）	8 名	ナッジ理論を神戸市の業務に活用すること

53	通信教育講座	
目 的	通信教育講座の開講情報を提供し、自発的な意思による幅広い能力開発を支援する。	
対 象 者	職員一般・外郭団体固有職員	
受講者数	把握なし（事業者からの実績報告求めず）	

6. 民間企業等への派遣研修

54	民間企業等への派遣研修	
目 的	市役所の枠にとらわれない柔軟な発想やスキル、ビジネス感覚、コスト意識を学び、身に付けたノウハウや経験、人脈を市政に還元することを目的に、民間企業へ派遣をしている。	
派遣先	三井住友銀行株式会社／三井物産株式会社／日本ERI株式会社／P&Gジャパン合同会社／LINEヤフー株式会社／サントリーホールディングス株式会社／ソフトバンク株式会社／NPO法人フローレンス／東京大学生産技術研究所	

55	大学院派遣研修	
目 的	国内外の大学院等へ職員を派遣することにより、市役所の枠にとらわれない豊かな発想、高度な専門知識、人脈等を得ることで、今後の市政を担うチャレンジ精神・リーダーシップ・デザイン力をあわせ持つ多様な人材を育成する。	
派遣先	大阪大学大学院／神戸大学大学院／ワシントン大学（アメリカ）	